

よりよく生きる資質・能力を 育てるために



教育随想

岐阜大学
柳沼 良太 氏

学校教育は、今、大きな転換点を迎えている。グローバル化や情報化、少子高齢化、人工知能（AI）等の発展によって社会が大きく変容する中、人間の生き方や働き方、価値観が根本的に問い直されている。そうした状況に対応すべく、既存の知識や価値観を受け継ぐだけでなく、新たな知識や価値を創出することが求められる。一人一人が持続可能な社会の担い手として、責任もって行動することが期待されている。

こうした時代で求められる資質・能力とは、主体的にものを考え判断する能力であり、協働して問題を解決する力であり、その指針となる人間性である。こうした資質・能力を身に付けることで、多面的・多角的に俯瞰し、共に納得できる最善解を導き、

学んだことを他分野に汎用することができるように支援するのである。こうした資質・能力を育成するために、新しい指導法として「主体的・対話的で深い学び」を導入することが求められている。特に道徳は教科化されることで、各教科や領域に先がけて、この「主体的・対話的で深い学び」を取り入れ、問題解決的な学習や体験的な学習を行うことが推奨されている。

従来、道徳授業は、資料に登場する人物の心情を読みとるスタイルが一般的であった。それに対して、これからは子供たちが道徳的問題に向き合い、「自分ならどうするか」を切実に考え判断し、話し合い、深く学び合うことが大事になる。さらに、日常生活の道徳的行動や習慣に結び付け、人格形成に役立つようにしたい。予測困難な新しい時代だからこそ、子供たちがよりよく生きることができるとともに、ぜひ指導法の質的転換に挑戦していただきたい。

(やぎぬま りょうた)



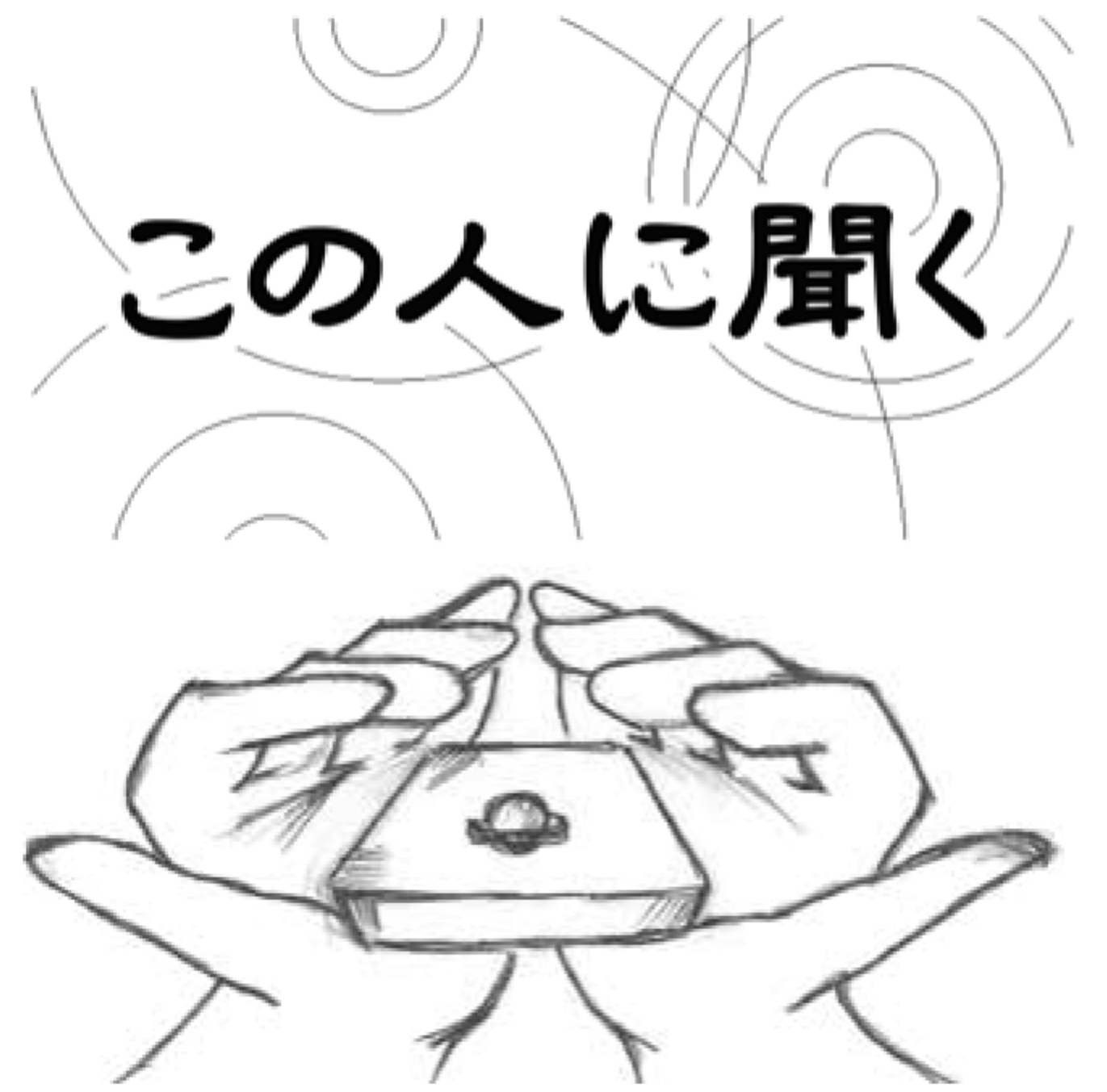
平成 30 年 3 月 1 日

3 月号

発行・編集
岡崎市教育委員会

今月の紙面

教育随想……………	1
岐阜大学	
柳沼 良太 氏	
この人に聞く……………	2
総合地震対策メーカー社長	
杉田規久男 氏	
羅 針 盤 ……………	2
学習情報指導員 村田 貴志	
ふれあい……………	3
竜美丘小学校 鈴木 汐梨	
特 集……………	4
一年のあゆみ	
お知らせ……………	6
フォト・ヒストリー…	8
全校歩行訓練（昭和 46 年）	
この本を……………	8



人とのつながりを

大切に

総合地震対策メーカー社長

杉田規久男 氏

杉田氏が宝物を持つように両手に載せた五センチ四方の免振材、鮮やかな緑と赤のコントラストが美しい。「試行錯誤の末、吸振性に富む特殊ウレタンと、高い耐荷重性を有する高減衰ゴムの組み合わせを製品化しました。墓石に挟んだわずか数ミリのこの免振材が揺れを吸収します。国内に加えアメリカや中国などでも国際特許を取得できました。墓石の保護だけでなく、産業界から設備や機械の地震対策の有効策として注目をいただいています。」

杉田氏は、老舗石材店の跡取りとして育った。

「職人さんたちに囲まれて毎日を過ごしました。また、職人さんを指導する六代目の祖父を見て育ちました。祖父の周りにはいつも人が集まっていた。どんな人とも物怖じせず話す祖父にかわいがってもらっていたから、私は人と関わるのが好きになったのかもしれない。」

八代目として、付き合いを大切に石材店の仕事に精を出す杉田氏の心に、ある思いが次第に強くなる。

「地震の度に、倒れた墓石がテレビで流れます。心が痛みました。お墓を守りたいとの思いが募りました。」

それが独立と起業への原動力だった。芯棒を通せば、墓石に穴が通る。接着剤による固定では、限界を超える

と墓石が飛んでしまう。既存の手法が持つ難点を克服し、人も墓も傷つけない方法を考える日々が続いた。

「自分が持っていたアイデアを形にしたいと考え、一緒に独立に向けたセミナーに参加した方に相談して、製品の開発を進めました。」

しかし、思い通りに進まなかった。

「試作品の性能を数値化する設備を作る費用がなかったのです。そこで、親しい方に相談すると、杉田さんの頼みならと出資してくれました。それを励みに、石材店八代目の時代にお世話になった方に出資を募ると、

何人かが応えてくれました。」

墓石の間に挟んでも潰れず、振動を吸収する免振材をついに完成する。

「墓石に傷をつけない利点のおかげで、石造物などの文化財も手掛けるようになりました。これまでにそれらが倒れた報告はありません。」

こうした実績が認められ、需要と人脈は広がり続けているという。

「私は、わらしべ長者なんです。たくさんのご縁がつながって今があります。出会った人の助言に耳を傾け、製品の改良に尽くしてきました。気が付くと、多くの人から必要とされる製品と会社に成長していました。これからも人の役に立つものを作っていきます。つながりを大切にして、人や物を守っていききたいです。」

親しみ深い笑顔の奥には、人の心を捉えて離さない力強さがあった。



氏名 すぎた きくお
生年月日 昭和四十二年十一月
住所 岡崎市細川町



「使用」から

「活用」するICTへ

学習情報指導員

村田 貴志

次期学習指導要領は、情報技術を適切に活用した、学習活動の充実を求めている。今後、ビッグデータや人工知能が、日本の産業構造を大きく変えていくだろう。そうした未来で活躍できる子供を育むため、私たちは授業の中でどのようにICTを取り入れていくべきなのだろうか。

タブレット端末を使った、中学校保健体育科の跳び箱の授業であった。A男は冒頭、五段の開脚跳びに挑戦していた。滑らかに跳び越えるためのヒントを得ようと、自分の技を撮影した動画をグループで確認するが、ヒントがなかなか見つけられなかった。

動画から正確に課題を読み取ることで、A男の技能向上に繋がると考えた授業者は、A男のグループを集めた。そして、一連の跳躍を七つの局面に分けて考えるよう伝えた上で、



一步一步 確実に

竜美丘小

鈴木 汐梨

とても明るくて、学校が大好きなA子だが、時おり自信なさげで気弱さを感じさせた。そんなA子は、五年生の始めに体調を崩したのをきっかけに、欠席が続くようになってしまった。家庭訪問をしたり、級友の手紙を届けたりしたが、A子の足が学校へ向くことはなかった。

校長先生と相談し、ハートピアへの入所を勧めると、二か月近く欠席が続いていたA子であったが、通所することができた。ハートピアでは他の子供と上手に関わりも持つことができた。しばらくして、心を許せる少人数となら、他の子供と関われるのではと考え、A子に適応教室への登校を提案した。短い沈黙の後、「一日一時間だけなら大丈夫かも。」と言って、短時間ずつではあるが、

A子は学校に来ることができた。

A子が学校に来る日には、時間を合わせて適応教室へ足を運び、A子が好きなことや最近までバレエを習っていたことなどを話した。

二学期、学芸会での表現力を高めるために学年でバレエ教室を計画した。他の子供と一緒に学習させたいと願い、A子に参加を提案した。不安げな顔をしたが、小さな声で、「参加してみたい。」

とA子は言った。バレエ教室当日、「みんなと一緒にやるのは怖い。」

と口にしながらも、バレエ教室で習っていた先生や技について私が尋ねると、それに答えつつ一歩ずつ足を運び、体育館に入ることができた。しばらくして気が付くと、みんなの輪に入り、周りから称賛を受け、笑顔を輝かせるA子を見ることができた。

三学期に入ると、一日のほとんどを適応教室で過ごすようになった。

「A子さんの顔を見ると、先生もうれしいよ。最近、笑顔が増えたね。」などの私の声かけに、A子は笑顔を返した。ときには、休み時間に級友らと訪れ、話をしたり絵を描いて遊んだりした。A子は、絵を級友に褒められるなどして笑顔をほころばせ、「みんなともっと一緒にいたい。」と、口にするようになった。

三学期の終わりが近づき、お楽し

みを計画した。チャンスと思ひ、

「お楽しみ会に参加したらどうかな。みんなA子に会いたがってるよ。」

と提案した。しかし、A子は下を向いて考え込んでしまった。

「毎日少しずつ、行けるところまで教室の方へ行ってみよう。」

教室に足が向くことを願い声をかけると、順調な日ばかりでなかったがA子の心は着実に教室へ近づいた。

お楽しみ会当日、一緒にいて安心

できる友達を連れて、適応教室へ迎えに行った。すると、心配していたのがうそのように、A子は学級に入って元氣よくみんなと走り回った。

「先生、楽しい。クラスのみんな、すごく優しいよ。来てよかった。」

と言う満面の笑顔がまぶしかった。

六年生に進級したA子は、再び元氣に登校するようになった。卒業式では大きな声で返事をし、笑顔で巣立っていったことを今も忘れない。



A男の跳躍を見せた。「各場面に分けて、姿勢や手の位置を確認しよう」

という授業者の助言により、ポイントとなる瞬間を明確に選択し、タブレットに映し出した。「踏み切りで勢いが欲しい」「着手を両手で行い力を込めたい」と、動きを分析する

視点を得た子供たちは、次々と課題解決の糸口を見いだした。A男はその

気付きを生かし、授業の終末で美しい開脚跳びを成功させた。仲間から温かな拍手が湧き起こった。

この授業で技を向上させたのは、A男だけではなかった。要点を押さえた授業者の助言を取り入れながら、タブレット端末で互いの動きを撮影

したり分析したりして、試技に動しむ姿がどの生徒にもあった。授業におけるICTの存在が「使用」で終

わるか「活用」できるかの違いは、確かな目的をもちICTを扱い情報を把握することや情報から思考を広

げたり深めたりできるか、にある。

飛躍的に発達する人工知能だが、「なぜそれを行うか」という目的を創造できるのが人間の強みである。

情報社会を生きる「人」を育むには、目的を生む力を育てることが肝心だ。

ICTの「使用」が目的ではない。生きる力を育成するためには、確かなねらいをもちICTや各種情報を「活用」する良さを味わわせることが必要なのである。

ICTの「使用」が目的ではない。生きる力を育成するためには、確かなねらいをもちICTや各種情報を「活用」する良さを味わわせることが必要なのである。



1年のあゆみ

▲8.22全国中学校体育大会 陸上競技女子4×100mリレー 優勝 竜海中
 ▲8.3愛知県野生生物保護実績発表大会 愛知県自然観察指導員連絡協議会賞 形埜小
 ▲7.27全国中学生カヌー大会 男子C-1 2位 新香山中

8・6	8・5	8・3	8・2	8・1	7・29	7・28	7・27	7・27	7・25	7・21	7・15	7・8	7・2	7・1	7・1	6・29	6・2	5・13	4・15	4・13	4・3
<p>第57回愛知県合唱コンクール 同合唱部の部 金賞 六ツ美北中 愛知県吹奏楽コンクール(9) 中学校A編成の部 金賞 美川中 ※東海大会大会出場 愛知県教育委員会賞 愛知県教育委員会賞 朝日新聞社賞</p> <p>第47回愛知県野生生物保護実績発表大会 県知事賞 愛知県自然観察指導員連絡協議会賞 形埜小 生平小</p> <p>第60回岡崎市中学校総合体育大会(20 水泳6・4) 岡崎教員研修会(四季の会・開講式・春)(総合学習センター) 中学生三大陸国際理解教育推進事業(ニューポートビーチ市使節団来岡(7・5)) 市制記念日</p> <p>全日本バレーボール小学生愛知県大会 男子の部 三位 矢作南小 国体選考競技会(陸上競技) 少年Bの部 走り幅跳び 一位 河合中3・浅井夏輝 第70回岡崎市中学校市長杯総合体育大会(17 陸上8・2) 第24回愛知県中学校カヌー大会 男女総合優勝 新香山中 女子総合優勝 新香山中 男子C-1 優勝 新香山中・長坂 蓮3 井原峻汰2 男子C-2 優勝 新香山中・城戸3 今村3 磯部3 倉橋3 女子K-1 優勝 新香山中・城戸3 今村3 磯部3 倉橋3 女子K-4 優勝 新香山中・今村葉音3 倉橋志帆3 女子WK-1 優勝 新香山中3・倉橋志帆 女子WK-2 優勝 新香山中3・倉橋志帆 岡崎市小学校球技大会(27) 少年の主張愛知県大会 全国中学生カヌー大会(30) 男子C-1 二位 新香山中・釘宮 舜3 前田拓海3 男子C-2 三位 新香山中・井原峻汰3 長坂 蓮3 男子C-1 二位 新香山中3・前田拓海 女子WK-4 二位 新香山中・倉橋3 城戸3 今村3 磯部3 第71回愛知県中学校総合体育大会(8・2) 陸上競技男子八〇〇M 優勝 城北中3 片山宗哉 陸上競技男子二〇〇M 優勝 竜海中2 山下侑牙 陸上競技男子一五〇〇M 優勝 東海中3 深瀬京佑 陸上競技男子一五〇〇M 優勝 翔南中3 後藤謙昌 陸上競技男子走り高跳び 優勝 六ツ美北中3 清水源樹 陸上競技男子棒高跳び 優勝 六ツ美北中3 松嶋愛太 陸上競技女子(総合) 優勝 竜海中 高野3 土居2 手島2 土居1 陸上競技女子4×100MR 優勝 甲山中3 谷口琴音 陸上競技女子一〇〇M 優勝 竜海中1 土居幸愛 陸上競技女子一年一〇〇M 優勝 竜海中1 土居幸愛 ソフトボール女子 優勝 矢作北中 岡崎市小学校水泳大会(井田小・三島小) 平成29年度岡崎市教員免許更新講習(7/30・8/3・4・7) 平成29年度授業力・教師力アップセミナー(8・7) 芸術鑑賞会(岡崎市民会館) 中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会 大編成の部 金賞 美川中 ※本大会出場 小編成の部 金賞 六ツ美中 ※本大会出場 翔南中 ※本大会出場</p>																					

10・8	10・8	10・8	10・8	10・7	9・30	9・25	9・27	9・27	9・5	9・2	8・30	8・26	8・24	8・23	8・22	8・19	8・18	8・17	8・9	8・8	8・6
<p>第39回東海中学校総合体育大会(10) 北中 ※東海大会大会出場 陸上競技男子一五〇〇M 優勝 翔南中3 後藤謙昌 陸上競技男子八〇〇M 二位 城北中3 片山宗哉 陸上競技男子走り幅跳び 二位 河合中3 浅井夏輝 陸上競技男子一〇〇M 三位 福岡中3 筒井健人 陸上競技男子三〇〇〇M 三位 竜海中3 小林亮太 陸上競技女子八〇〇M 優勝 葵中3 山田るうか 陸上競技女子一年一〇〇M 優勝 竜海中1 土居幸愛 陸上競技女子一〇〇M 三位 甲山中3 谷口琴音 水泳競技男子二〇〇M個人メドレー 優勝 六ツ美北中3 仲井千尋 水泳競技女子一〇〇M平泳ぎ 二位 城北中3 岸原さくら 水泳競技女子一〇〇M自由形 三位 六ツ美北中3 岩村夏佳 バレーボール男子 優勝 矢作中 バレーボール女子 三位 矢作北中 ソフトボール女子 二位 矢作北中 岡崎教員研修会(四季の会・夏)(総合学習センター) 第45回生徒市議会(市役所西庁舎) 第31回岡崎市中学生の主張コンクール(総合学習センター) 第59回岡崎市小中学生英語スピーチフェスティバル(総合学習センター) 愛知県教育文化奨励賞 教育委員会表彰 竜美丘小 吹奏楽部 平成29年度全国中学校体育大会(25) 陸上競技女子4×100MR 優勝 竜海中・高野3 土居2 手島2 土居1 陸上競技男子八〇〇M 二位 城北中3 片山宗哉 陸上競技男子一五〇〇M 二位 翔南中3 後藤謙昌 平成29年度愛知県小学生バンドフェスティバル県大会 金賞 竜美丘小(愛知県教育委員会賞、朝日新聞社賞) NHK全国学校音楽コンクール愛知県大会 小学校の部 金賞 梅園小 東海吹奏楽コンクール(27) 中学校A編成の部 銀賞 美川中 北中 岡崎市教職員厚生活動「文化のつどい」(中央総合公園) NHK全国学校音楽コンクール東海北陸大会 小学校の部 銅賞 梅園小 岡崎市教育研究大会(市内各会場) 中学生三大陸国際理解教育推進事業(使節団ニューポートビーチ市派遣(10・5)) 中学生三大陸国際理解教育推進事業(使節団ウツデバラ市派遣(10・5)) 日本管楽合奏コンテスト予選審査会(28) 中学校A部門 最優秀賞 六ツ美中学校 ※全国大会出場 中学校B部門 最優秀賞 美川中学校 ※全国大会出場 北中学校 ※全国大会出場 第50回岡崎市中学校新人総合体育大会(10・7 水泳9・9 陸上9・16) 中部日本吹奏楽コンクール本大会 大編成の部 金賞(一位・文部科学大臣奨励賞) 美川中 小編成の部 銀賞 六ツ美中 翔南中 第64回小中学校理科作品展(中央総合公園武道館) 第44回小中学校技術・家庭科作品展(中央総合公園武道館) 第64回岡崎市民体育祭(中央総合公園) 全国小学生バドミントン選手権大会東海ブロック大会(9) 三位 羽根小4・海老原悠斗 ※全国大会出場 四年生以下男子ダブルス 優勝 竜谷小4・西尾侑起 ※全国大会出場 四年生以下女子シングルス 優勝 六名小4・山本優愛 ※全国大会出場</p>																					



▲12.27全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール 規定曲小学生部門 文部科学大臣賞 生平小



▲10.31全国小学校ラジオ体操コンクール 銀賞 大門小

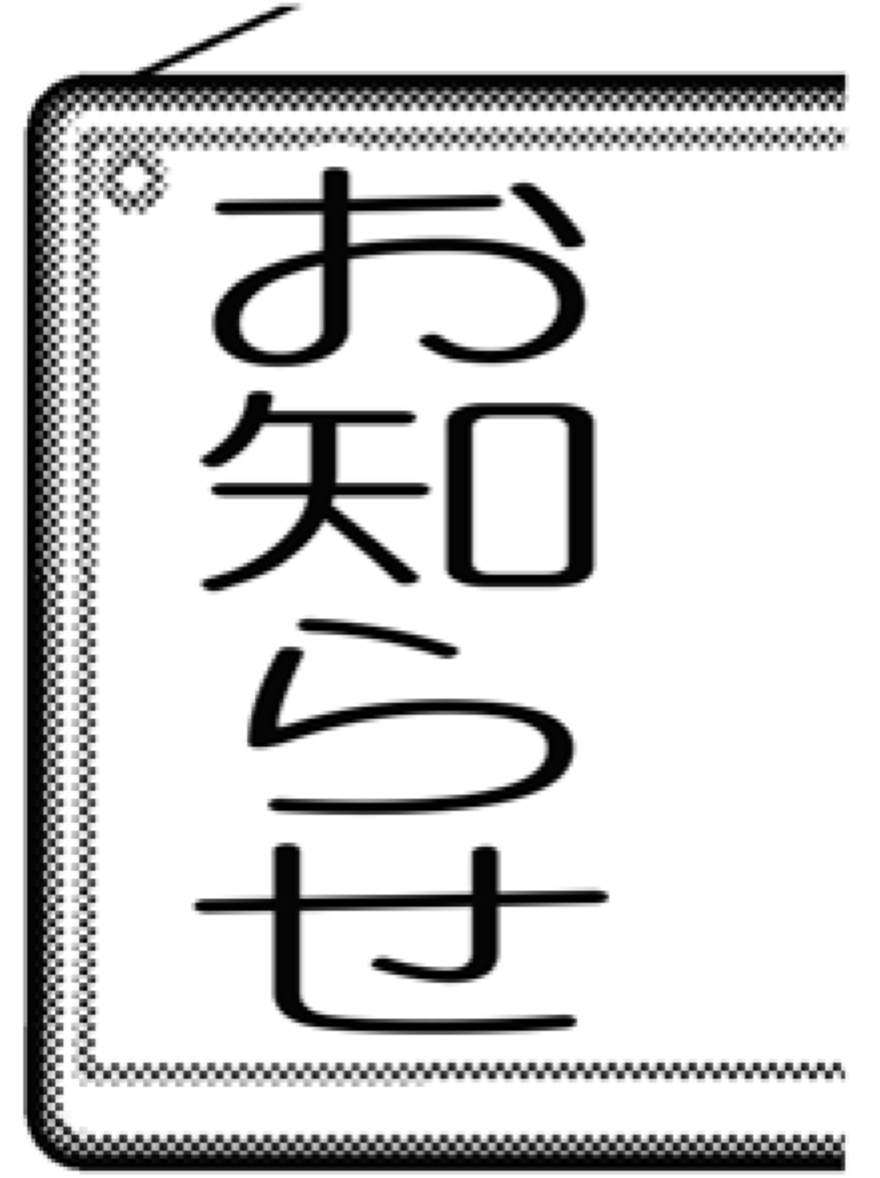


▲10.7中部日本吹奏楽コンクール本大会 大編成の部 金賞(1位・文部科学大臣奨励賞) 美川中



▲9.2NHK全国学校音楽コンクール東海北陸大会 小学校の部 銅賞 梅園小

11・18	11・18	11・17	11・17	11・11	11・11	11・11	11・10	11・5	11・4	10・31	10・29	10・28	10・28	10・21	10・20	10・20	10・19	10・18	10・15	10・14		
第45回岡崎のハーモニー(総合学習センター)	第45回岡崎のハーモニー(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第54回造形おかしな展(12・おかしな世界子ども美術博物館広場)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	第45回教育文化賞授賞式・岡崎教員研修会(四季の会・秋)(総合学習センター)	
区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	区間賞男子	区間賞女子	
一 区 翔南中3	二 区 新香山中1	三 区 甲山中3	四 区 竜海中3	五 区 六ツ美北中3	一 区 翔南中3	二 区 新香山中1	三 区 甲山中3	四 区 竜海中3	五 区 六ツ美北中3	一 区 翔南中3	二 区 新香山中1	三 区 甲山中3	四 区 竜海中3	五 区 六ツ美北中3	一 区 翔南中3	二 区 新香山中1	三 区 甲山中3	四 区 竜海中3	五 区 六ツ美北中3	一 区 翔南中3	二 区 新香山中1	
2・6	2・6	2・23	1・20	1・19	1・14	1・9	12・27	12・26	12・23	12・22	12・20	12・9	12・7	12・1	11・24	11・24	11・24	11・24	11・24	11・24	11・24	11・24
全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会	全国中学校体育大会
ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子	ファイギュアスケート男子
優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝
竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也	竜海中3・壺井達也



表彰

◆全国中学校体育大会

○フィギュアスケート男子

優勝 竜海中 壺井 達也

◆日本室内陸上競技大阪大会

○中学男子走幅跳

五位 河合中 浅井 夏輝

◆愛知県小学生バレーボール

新人大会

二位 矢作南小学校

◆全三河中学・高校東西対抗

バレーボール大会

○中学の部男子バレーボール

優勝 矢作中学校

◆青少年読書感想文愛知県コンクール

愛知県知事賞 (全国へ)

藤川小 富田 栞

愛知県学校図書館研究会賞

男川小 平田 紗子

連尺小 酒井 陽太

愛知図書館協会賞

秦梨小 安藤 桜香

美川中 兵頭亜莉沙

優良賞

連尺小 塩田 桐士
梅園小 渡邊理乃葉

- ◆こども音楽コンクール文部科学大臣奨励賞選考会
 - 中学校管楽合奏部門
 - 二位 (審査員特別賞) 北中学校
 - 小学校合唱部門
 - 三位 梅園小学校
- ◆東海アンサンブルコンテスト
 - 銀賞 北中学校
- ◆県アンサンブルコンテスト
 - 金賞 (代表) 北中学校
 - 金賞 竜海中学校
 - 新香山中学校
 - 六ツ美中学校
 - 南中学校
 - 美川中学校
- ◆全国中学生創造ものづくり教育フェア
 - 生徒作品コンクール
 - 優秀賞 竜海中 大脇亜弥
 - 優秀賞 常磐中 青山千紘
 - 生徒作品コンクール技術部門
 - 全国工業高等学校長協会理事長賞 矢作北中 松井琳太郎
 - 優秀賞 矢作北中 谷 一輝
 - 全国工業高等学校長協会理事長賞 甲山中 杉浦愛子
 - パソコン入力部の優秀賞 葵中 松戸 広
 - ロボットコンテスト活用部門
 - 五位 審査員特別賞 常磐中
 - 山口優器、梅村聖磨
 - 近藤泰暉、小川 錬

●ハートピアだより

フルートコンサート

ハートピアでは、学習支援

及び運動・遊び等の活動を通し

て、通所生の安心安全な居場

づくりを努めています。学校

復帰を目的にした施設として

の役割を担うために、施設外に

出て体験的な活動を取り入れ

たり、外部講師を招いて文化

芸術に関わらせたりすること

もとても大事な取り組みの一

つと考えて実践しています。

去る一月二十五日に、総合

学習センターの小ホールでフ

ルートコンサートを開催しまし

た。演奏者は竜海中学校の卒業

生でもある東京藝術大学教育

研究助手の山本葵さんです。

山本さんの奏でる穏やかで清

らかな音色は、聴き入る私た

ちの心を癒してくれました。

小学校の時の先生との出会い

がフルートを始めたきっかけ

であるとのこと。幾重もの苦

しさを乗り越え、今に至ったことなどユーモラスなトークを交え、素敵な曲を演奏してくださいました。中でも、通所生一人一人にハンドベルなどを用意してくださり、一緒に奏でた「アメージンググレイス」は、とてもいい思い出になりました。

「苦しくなったとき、この曲に励まされました」とはじまった最後の曲「上を向いて歩こう」は、私たちに勇気と希望を与えてもらえ、力が湧いてきたように感じました。「とても綺麗な演奏に感動しました。注意されたことを落ち込まずに、次に生かすというお話が素敵だなと思いました。私も一歩ずつ前に進んでいきたいです」と記した通所生の感想がありました。子どもたちにとって今後の励みになったコンサートでした。



平成29年度教育研究論文入賞者

●個人研究の部

最優秀賞

Table with 4 columns: 氏名, 学校名, 教科名, 主 題. Includes authors like 大洲壯一朗 and 鈴木 里佳.

〈論文入賞者数〉

Summary table of award counts by school type and category. Total entries: 148/373.

優秀賞

Large table listing 50 authors and their respective schools and subjects for the Excellent Award category.

佳作

Large table listing 50 authors and their respective schools and subjects for the Good Work category.

●共同研究の部

最優秀賞

Table for the Best Award in the Joint Research section, featuring 現職研修部 代表 本郷 一毅.

優秀賞

Table listing 3 authors and their schools for the Excellent Award in the Joint Research section.

佳作

Table listing 4 authors and their schools for the Good Work in the Joint Research section.

・カ
ツ
ト
東
海
中
太
田
真
喜

全校歩行訓練 (昭和46年)

写真提供：新香山中学校

写真は全校歩行訓練の様子である。生徒らは背筋を伸ばし、大きく手を振る。新香山中学校の前身である香山中学校は、昭和四十六年に市教委より「体力づくり」の研究委嘱を受ける。「正しい姿勢・美しい歩行・明るい返事」からなる「香山三行」を中心課題に二年間の実践が進められた。特に「歩行」については、校内に設置された姿見で、常に姿勢や歩く姿を確認できた。この成果は、岡崎市中学校総合体育大会の入場行進において他校の範とされた。今も市総体の頃になると各中学校では、行進練習が始まる。地道な行進指導の積み重ねが、子供たちの美しく歩く力を育み、健やかな心身の礎が築き続けられる。



友との関わりが自信となって、A子は一步を踏み出した。子供の成長を認め、寄り添う姿勢がじわりと効き、さらなる一步につながるであろう。子供たちの良さや成長を見逃さない眼と心を持ちたい。今日はどんな姿に出会えるだろう。さあ、教室へ向かおう。

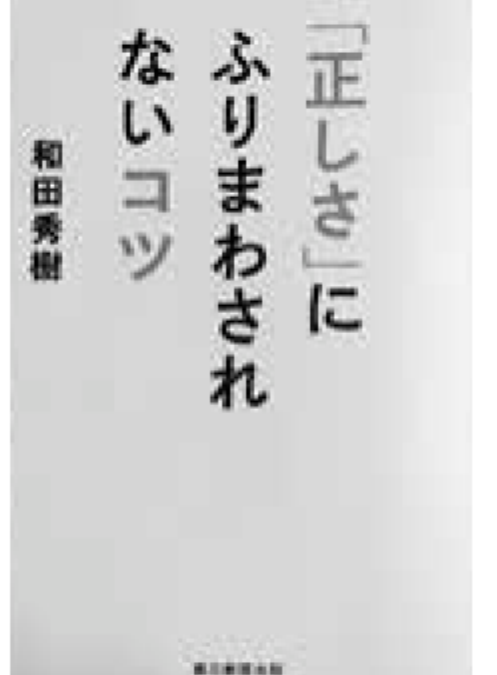
ど ホ ツ 弥 生



巣立ちの舞台 (岩津中)

朗らかに話す杉田氏の眼差しの中には、革新的な商品を生み、異業種からも需要を引き出す起業家としての鋭敏さが光る。人から信頼され人に元気を与える人柄は、出会いから真摯に学びを求め生かそうとする氏の姿から生まれる。学び合える教師でありたい。

積み重ねた日々が人を成長させる。共に学んだこと、共に泣いたこと、共に喜んだこと、激しくぶつかったこと、子供たちとの軌跡をたどりながらつくづく思う。子供たちのさらなる成長を願いつつ、巣立ちの日までの一日一日を大切にこの思いは強まるばかりだ。



*「正しさ」にふりまわされないコツ 和田 秀樹
朝日新聞出版 ￥1,200

心に残った一文

人の心を動かすのは、「正しさ」ではなく「優しさ」なのです。

価値観が多様になったと言われる今、価値観の違いから、それぞれがもつ「正しさ」に差が生まれているのを感じることもある。この差に苦しんでいる人も多いことだろう。

教育現場では、こうした現状においても、保護者や地域の方々、そして教職員が連携して、子供たちを支えていかななくてはならない。

精神科医である著者は、自分の「正しさ」を大切にしながらも相手を受け入れていくしなやかな生き方を本書で示してくれる。「正しさ」に違いを感じたとき、相手に寄り添うことから始めてみようと思うことができる一冊である。

*最強の判断力 島原 隆志
WAVE出版 ￥1,500
*現代に生きる二宮翁夜話 中桐万里子
致知出版社 ￥1,400
*新たな「プロ」の育て方 原田 宗亮
クロスメディア・マーケティング ￥1,480

六ツ美西部小 小田 英宣